

マタイの福音書
聖書講解シリーズ
10) 四人の漁師の召命
マタイ 4:18-22

2019.3.24 HKJCF

1

概観

イエス様と出会ってから、徐々にイエス様に
従っていく生き方に成長するように、御言葉に
よって変えられたい。

アウトライン

- | | |
|--------------|--------|
| 1. イエス様に従う準備 | V18、21 |
| 2. イエス様に従う内容 | V19 |
| 3. イエス様に従う犠牲 | V20、22 |

2

1. イエス様に従う準備 V18、21

- 1) 福音書を読む時：違う主張；献身までの
プロセス（ヨハネ1:35-36; 1:40-42；ルカ 5:1-11）。
ご人格と御業を通して信頼が増える。
- 2) 型破りのイエス様：ご自分で弟子を選ぶ；
へりくだりの姿；後継者選び；共同体の構築。
- 3) 網を打つ、網を繕う時に：一生懸命、全力投球
の時に、招きが与えられる；献身の理解。
- 4) 主のお呼び：救いのご計画に参与する特権；
普遍的な命令→造り変えられていく。

3

2. イエス様に従う内容 V19

- 1) イエス様についていく：マスターの変更；王
に服従し、御国の価値観で生きる⇒才能を賜物
に、経験を御国のために使う生き方。
- 2) 人間をとる漁師：裁きのシンボル（エレミヤ
16:16-18; アモス4:2-3）⇒救いの時代（人々を暗闇
と反逆の世界からの救済）。
- 3) してあげよう：完全に神様の恵み；資格や才
能⇒謙遜の心；自分を捧げる姿勢。才能の変換と
新しい賜物が与えられるプロセス。

4

3. イエス様に従う犠牲 V20、22

- 1) 網を捨てる：職業を捨てるのではなく、
古い生き方を捨てる→イエス様に従う生き方。
- 2) 従う：弟子になる、跡を追う；歩みを真似る
（ἀκολουθέω, akolouthéo）。
- 3) 舟も父も残して：舟は保留していた（ヨハネ
21:1-3）；家族を大事にする→御国を優先。
- 4) どんな犠牲か：①家族の心配 ②将来の不安
③へりくだりの道。幸せな生き方＝
「いるべき所にいる」。

5

適用

- 1) 今あるところから自分を捧げていく：
今与えられている立場と才能を主に捧げ、
主に従い、御国のために用いるように。
- 2) 造り変えられていくプロセスを歩む：
主が用いやすいように砕かれ、造り変えら
れるプロセスを体験するように。

6